

機械器具 74 医薬品注入器
 経腸栄養注入セット JMDN: 70400000
 (排液バック JMDN: 70308000)

Farrell バルブシステム

再使用禁止

【禁忌・禁止】

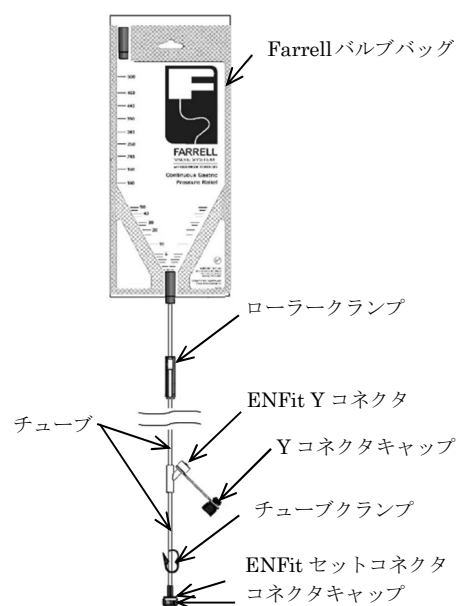
使用方法

1. 再使用禁止

【形状・構造及び原理等】

1. 外観図・名称

Farrell*Valve バッグ



2. 寸法

Farrell バルブバッグ (500ml)		
(幅×高さ×厚さ) (cm)	30.2 × 12.7 × 0.6	
チューブ	長さ(cm)	容量(ml)
Farrell バルブバッグから ENFit Y コネクタまで	125.3	6.4
ENFit Y コネクタから ENFit セットコネクタまで	62.0	3.2

コネクタは ISO80369-3 (ENFit) 対応

3. 血液・体液に接触する部分の原材料

Farrell バルブバッグ	ナイロン、LDPE、エチレン・酢酸ビニル共重合樹脂
チューブ	ポリ塩化ビニル*

*可塑剤としてフタル酸ジ-2 エチルヘキシルは使用していない(DEHP フリー)。

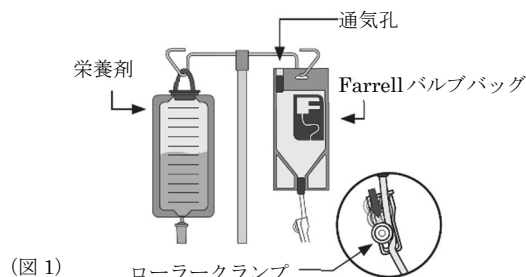
【使用目的又は効果】

本品は経腸栄養装置を使用中、経腸栄養チューブに接続し、胃内のガスを排出、および経腸栄養剤等を貯留し、投与するために使用する。

【使用方法等】

1. 栄養剤の投与

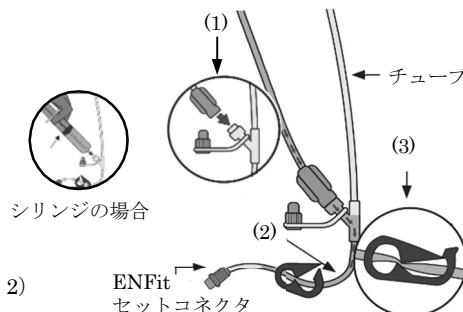
- 1) 本品を栄養剤の容器と同じ高さにつるす。(図 1)
- 2) Farrell バルブバッグの下にある白のローラークランプを閉じる。(図 1)



(図 1)

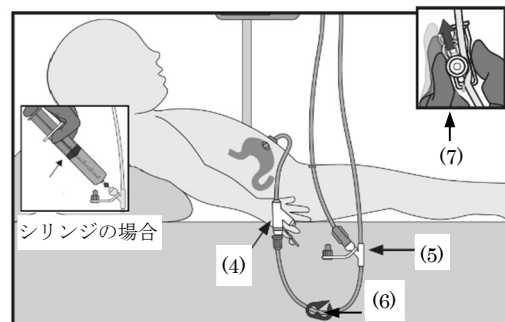
3) 下記手順のとおり、栄養ライン等と接続する。(図 2、図 3)

- (1) 栄養ライン等のチューブ、又はシリンジを ENFit Y コネクタに接続する。
- (2) ENFit セットコネクタの患者側の端 (ボタン型胃瘻チューブの接続チューブを使用する場合には、接続チューブの患者側の端) から 3cm 程度までのチューブに栄養剤を満たす (プライミング)。
- (3) 青のチューブクランプを閉める。



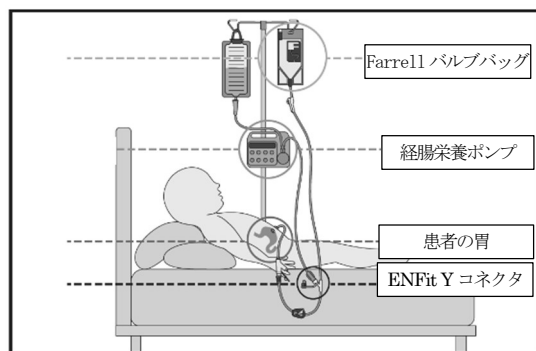
(図 2)

- (4) ENFit セットコネクタを栄養チューブ等に接続する (ボタン型胃瘻チューブを使用する場合には、接続チューブを胃瘻チューブに接続する)。
- (5) ENFit Y コネクタが患者の胃よりも低い位置にあることを確認する。(配置は図 4 の通り)
- (6) 青のチューブクランプを開く。
- (7) 栄養剤が流れ始めたら白のローラークランプを開く。通常チューブ内の栄養剤は患者の胃の高さより少し高い位置にあり、上下に動く。



(図 3)

取扱説明書を必ずご参照ください



(図 4)

2. 栄養剤と併せて投薬する場合

- 1) サイドポート付き栄養チューブを使用する場合は、栄養剤と併せて投薬が可能である。
- 2) 栄養チューブのサイドポートを開く前に青のチューブクランプを閉じる。
- 3) 薬を投与する。
- 4) 投薬後 5～10 分おいて、青のチューブクランプを開く。

3. 取り外し

- 1) 白のローラークランプ、青のチューブクランプの順に閉じる。
- 2) ENFit セットコネクタを栄養チューブ等から外す。
- 3) 栄養ライン等のチューブを ENFit Y コネクタから外す。

<使用方法等に関連する使用上の注意>

1. 本品が正常に動作するためには、ENFit Y コネクタを患者の胃より低い位置に置くこと。
2. 投薬時には、栄養チューブのサイドポートを開く前に、青のチューブクランプを閉じる。薬を投与してから、青のチューブクランプを再び開けるまで 5～10 分待つこと。
3. 微量の栄養剤の投与が必要な患者（例：新生児）に使用する場合は、白のローラークランプを開く前に、チューブ内の栄養剤の流れが確立されるまで成人より 60～90 分時間を要することがある。この場合は、Farrell バルブバッグや経腸栄養ポンプの高さをできるだけ患者の胃に近い位置にすること。
4. 栄養剤が本品の Farrell バルブバッグに流れた場合は、青のチューブクランプを閉め、栄養チューブ等に閉塞がないかを確認すること。
5. 閉塞が疑われる場合は、青のチューブクランプを閉じて、本品を取り外し確認すること。
6. 詰まりを解消した直後に Farrell バルブバッグ内に栄養剤が入っている場合は、適量の栄養投与のために Farrell バルブバッグの高さや、白のローラークランプの調整を行うこと。

【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

1. 本品のクランプを使用しないときは常に開けた状態にしておくこと。[変形の原因となるため。]
2. 本品を扱う際は、無理な負荷（引っ張り、折り曲げ等）をかけないこと。
3. 本品使用前に患者の胃が膨張している場合は、シリンジで患者の胃を減圧してから本品を使用すること。
4. 本品使用中（白のローラークランプが開いている状態）は、経腸栄養ポンプのアラートが機能しないことに注意すること。

<不具合・有害事象>

1. その他の不具合
 - 1) チューブの閉塞、破損、変形
 - 2) チューブからの漏れ
 - 3) 接続部の接続不良

【保管方法及び有効期間等】

1. 使用期間
最大 24 時間 [自己認証（当社データ）による]
2. 保管方法
高温、多湿、直射日光及び水ぬれを避けて保管すること。
3. 有効期間
包装材に表示のとおり

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

アバノス・メディカル・ジャパン・インク

TEL: 045-682-5150

外国製造業者：

アバノス メディカル インク（米国）

Avanos Medical, Inc.